

# THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO-GREEN

## 東京グリーン

CHARTERED 1973

2022.12

< 2022.12 >

BULLETIN

2022年7月～2023年6月



国際会長 K・C サミュエル「フェロウシップとインパクトで次の100年へ」(インド)  
アジア太平洋地域会長 シェン・チ・ミン「新しい時代と共にエレガントに変化を」(台湾)  
東日本区理事 佐藤重良「未来に向けて今すぐ行動しよう」(甲府 21)  
関東東部部長 工藤大丈「新規技術(テクノロジー)を縦横に駆使し、効率を重んじる。  
すべては、プレミアムな価値と体験を産むために」(東京ベイサイド)  
クラブ会長 樋口順英「安全・愉快・安心」(東京グリーン)

会 長 樋口 順英  
副 会 長 青木 方枝  
書 記 布上征一郎  
会 計 柿沼 敬喜  
監 事 柿沼 敬喜  
監 査 西澤 紘一  
担当主事 木村 卓司

### 12月 クリスマス

「神にできないことは何一つない。」マリアは言った。「わたしは主のはしためです。お言葉どおり、この身に成りますように。」(ルカによる福音書 1章 37、38 節)

不安だらけの人生が待っているマリアが、神さまのみ心にお委ねしていこうと決心しました。私たちも不安がいっぱいの新しい年を神さまから頂く恵みを数えながら精いっぱい生きて生かされていきましょう。

### 2022年12月例会

#### ~~クリスマス例会~~

#### 静かにささやかに、布上さんを偲ぶ会

日時:2022年12月21日(水) 15:00~17:30

場所:東京 YMCA 東陽町センターYMCA ホール

受付:青木メン、進行:樋口 会長

開会点鐘 樋口 会長

ワイズソング・ワイズの信条 全 員

<追悼の言葉>聖句・お祈り 青木 君

クリスマス讃美歌 全 員

<黙とう>献杯 樋口 会長

会食、懇談

クラブ、部、区、全般報告 樋口 会長

YMCA 報告 木村 君

Happy Birthday : 西澤与子メネット

閉会点鐘 樋口 会長

★ご出席の方は12/19までに青木メンまでご連絡ください。

【例会出席率】 在籍:14名 11月出席率7/12 58%

出席:11月 Zoom 例会(メン7名、メネット0名) 計 7名

【ニコニコ】 0円

クラブ年会費などの振込み口座は下記をお願いいたします。

京葉銀行 こてはし台支店(普通)3856346

カキヌマ ケイキ名義

### 12月の強調月間テーマはIBCです

#### International Brother Clubs

国際兄弟クラブ、クラブが外国のクラブと兄弟クラブ締結を行い、永続的な交流を続けること。またその相手クラブのことも指す。(ウチはマニラダウンタウンクラブと)

#### 布上 征一郎 君 を偲び 柿沼 敬喜



ご家庭で可愛い笑顔の布上さん  
2022年11月13日ご逝去、享年80

布上メンと私は東京下町の中高一貫校の同級生でした。定年後に、グリーンワイズメンズクラブに入会をしたところ、彼はすでに数年前に入会していて、数十年振りの再会となりました。しかし彼は入会が浅いのに

も関わらずクラブの内外を問わずの活躍に目を見張りました。入会後の彼を見ると、神田生まれのせいか昔の江戸っ子気質(金離れは良いが商売は下手、議論は苦手だが、人情家など)を持ち合わせており、頼まれると嫌とは言わず引き受けて期日までに必ず仕上げてくれるので、クラブのメンバー達は(次ページ)

(前ページから)私を含めて、彼に頼っていました。特に、ブリテンをはじめ周年行事やCS事業用冊子の作成等の編集を得意としていて、キーマンとしての彼が居ないクラブは考えられず、将に超人的な活躍をしている彼が急逝するとは家族の方々も全く予想しておらず、死亡率も低い病気と聞いておりましたので、必ずや復帰してくれるものと誰もが信じていたのに、今でも信じられずにおります。

しかし、クラブの将来を心配して孤軍奮闘をしていた彼が居ない今は、メンバーが各自の役割を自覚し、全員で覚悟をもって彼の意志を引き継いでいく所存です。

尚、彼、本人が一番、一日も早い復帰を望んでいたのではと思うと、誠に残念で、無念です。

謹んで友のご冥福をお祈りいたします。



【2021年10月23日(出)神田川船の会「秋の特別乗船会」】  
(左端が布上メン)



【2021年12月15日(水)故浅見さん追悼クリスマス例会】  
(上段左端が布上メン)



【2022年6月15日第一例会・東陽町センターにて】  
(司会者として例会を仕切る布上メン)

## ◆布上征一郎君の逝去にあたり追悼の祈り

西澤 紘一

『私は、よみがえりです。命です。私を信じる者は、死んでも生きるのです』(ヨハネによる福音書 11 章 25 節)  
在天の父なる神様、聖名を賛美いたします。

去る 11 月 13 日、私たちの愛する布上征一郎さんが天に召されました。8月の例会には元気で出席され皆で楽しいひと時を過ごしましたが、9月6日の朝、突然体調を崩されて入院をされました。すぐに元気な顔を見せて下さることを願っておりましたが、その願いはかないませんでした。

いつも冷静でにこやかで冗談を飛ばしながら、和気あいあいに場を和ませて下さる方でした。特に長年、書記としてまたブリテンの編集、印刷の奉仕を引き受けてくださり 4 頁のカラー刷りのブリテンは、数あるワイズメンズクラブの中でも常に上位にランクされ、布上さんの自慢でもあり私たちの誇りでもありました。

いつも例会やイベント時には、私たちのそばにいて下さった布上さんがもう居ないと言う事実を受け入れることはつらいことです。

コヘレトの言葉 7 章 1 節には、『死ぬ日は、生まれる日に勝る』とも記されています。決して人の死が、すべての終わりではなく、新しい命の始まりでもあるのです。そして残った私たちは彼の意志を受け継いで精一杯生きることが求められているのです。

布上征一郎さんは、与えられた走るべき命を精一杯全うされ、私たちに多くのたまものを残して下さったことを感謝いたします。

しかし、私たちにはワイズがあり、愛する仲間が居ます。終りの日には、主イエスの栄光のからだと同じからだに変えられる約束を信じ、この悲しみをのりこえたいと願います。そして住むところは別々になりますが、再び会える日を信じて静かに布上さんの死を受け入れることが出来ますように上からの力でお導き下さい。また布上征一郎様の奥様、信子様をはじめご遺族の方々の上に天来の慰めと癒しがありますよう祈ります。

この小さな祈りを、11 月度のグリーンクラブ第 1 例会を始めるにあたり、私たちの主イエスキリストの聖名を通して御前にお捧げ致します。 アーメン



## ◆クラブメンバーから、追悼のひとこと

<青木 方枝: 副会長>

布上さんは仲の良い夫婦で、お二人とはほんとうに仲良くさせていただきましたので言葉がでません。急だったので、ぽっかり穴が開いたようです。信子さん、気を落とさないで。今は、ただただご冥福をお祈りします。

\*\*\*\*\*

<木村 卓司: クラブ担当主事>

ほんとうに驚いています。いろいろとお世話をいただき感謝しております。東京 YMCA 会員芸術祭にも参画いただき有難かったのですが本当に残念です。

\*\*\*\*\*

<古平 光市>

天の父なる神さま 尊い御名を讃えます。

この度、私たちグリーンクラブの主力メンバーであります布上征一郎さんを神さまの許へ送りました。布上さんは、メンバーはもとよりワイズメンズクラブ・YMCA に骨身惜しまずご奉仕され皆から感謝される人生を精いっぱい歩まれた方でありました。長野へ引越してあまり協力できないパソコン苦手な私にまで細かなお心遣いをしてくださる優しいお人柄でした。父なる神さま、布上征一郎さんの霊を「神さまの懐」で休ませてください。残されたご遺族の皆様のご心と身体の健康をお支えくださいますように。主のみ名によって祈ります。アーメン。

\*\*\*\*\*

<佐野 守: CS 事業委員長>

昨年の浅見さんにつづき、今年の布上さんご逝去はほんとうにさみしいです。布上さんが入会し、雰囲気のがらりと変わったのを思い出されます。

グリーン内外の活動で、ご自身は前に立たずつねに陰でバックアップしてくれる存在で助けていただきました。感謝しかありません。ご冥福をお祈り申し上げます。

\*\*\*\*\*

<高谷 禎宣: クラブプログラム委員長>

生粋の江戸っ子で神田生まれの布上さんには、地元の顔の広さで、随分、お世話になりました。私が会長の時は、YMCA の象徴的美土代町の会館が消滅しました。メンバーの強い要望で、神田界限に例会所を探す折も、コネで彼の友人の貸会議所を即座に手当してくれました。それから、大好評だった皇居前の KKR でのクリスマス会も彼の尽力によります。今頃は、雲の上で、仲間達を集めて、得意な演歌を聴かせているのでしょう。合掌

<根本 幸子>

グリーンに入会時にいろいろとお世話をいただきました。まだ若いのに、体格が良くて元気な方だったのに急にお亡くなりになり悲しいです。

\*\*\*\*\*

<早瀬 仁人: 神田川船の会 実行委員>

(11/16の追悼例会について) 今夕の Zoom 例会、途中からでも参加させて頂くつもりでしたが、申し訳ありませんが難しくなっていました。心の中ですが、布上さんの安らかなお眠りを、お祈り致します。

\*\*\*\*\*

<目黒 卓: 神田川船の会 実行委員長>

布上さんとは湯島天神下の酒場で知り合い、それが入会の契機になりました。

奇天烈ですね(笑)。個性的なマスターを軸に客が温かく繋がった心地よい空間。

そして布上さんの傍にはいつも仲よし信子さんがいらした。

神田川船の会の小冊子はクラブの財産です。今年 3 月、久方の改訂のため布上カメラマンに 2 日間同行しました。小舟の上から二人で桜を愛でつつ撮影し、下船後蕎麦屋で楽しく一献傾けたのが昨日のこのようです。

忘れませんよ、布上さん。

\*\*\*\*\*

<塩入 淑子>

布上さんは入会するとすぐ雰囲気溶け込み、得意の PC スキルで会のレベルアップに貢献されました。ご冥福をお祈り申し上げます。

\*\*\*\*\*

<西本 東司>

布上さんには、ほんとうにたいへんお世話になりました。

\*\*\*\*\*

<樋口 順英: 会長>

布上さんは親切な方でした。未熟な私をよくご指導いただきました。厚く御礼を申し上げます。

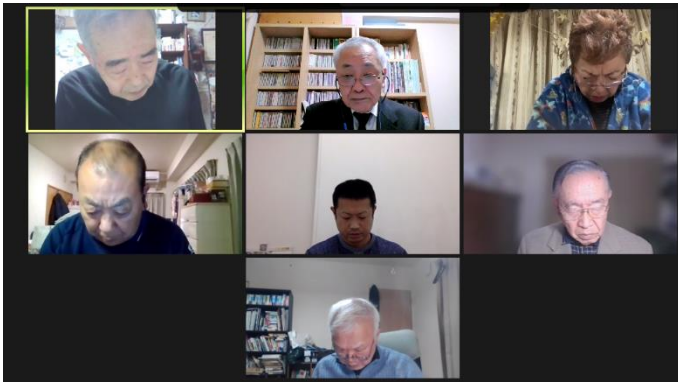
ナンバーツーに徹し、実務面でトップを支える、まさに「天性の書記長」でした。見事としかいいようがありません。

クラブ内では人心の融和に尽力され、また例会の企画、アレンジ、ブリテンの編集などなくてはならない存在でした。

生前もついろいろお伺いしておきたかったです。

(他にも、13クラブ、18名の方から追悼文を頂戴しました。)

## ◆2022年11月第一例会（追悼例会）報告



【写真：黙とうをささげる出席者】

11月第一例会は11月16日(水)17:00～18:30Zoomにて行いました。故布上メンの追悼例会としました。出席者7名：青木、柿沼、西澤、佐野、木村、目黒、樋口、各メン

- 1) 故布上征一郎さんを偲び追悼の聖句、お祈り  
・西澤メン(P2.に全文掲載)
- 2) 11月5日(土)の神田川船の会反省会・目黒メン
  - ① アンケート結果の報告と考察
  - ② 当日の気付き反省事項等意見交換。
  - ③ データキープし今後の活動につなげたい。
- 3) 12月11日(日)11～15時、東陽町 YMCA クリスマス・オープンハウスに模擬店出店(焼きフランク)。
- 4) 12月21日(水)クリスマス例会は、静かにささやかに、布上さんを偲ぶ会とする。15～17時、
- 5) 1月18日(水)第一例会の卓話・柿沼メンからの提案
- 6) 3月21日(祝)創立50周年記念例会の準備状況  
・11月14日 KKRにて具体的に打合せする。

(樋口 記)

## ◆2022年12月 第二例会 報告

2022年12月14日(水)15:00～16:30 Zoom 開催

出席者：青木、柿沼、佐野、西澤、目黒、木村、樋口

- 1) 12月21日(水)15～17時第一例会(クリスマス例会)東陽町センターで開催。準備事項確認した。
- 2) 12月11日(日)オープンハウス参加御礼：参加者5名
- 3) 12月11日(日)故布上メンのPC全データをHDDにバックアップ保管。さらに個別のUSBに格納した。
- 4) 1/7(土)12～在京ワイズ合同新年会(早稲田教会)
- 5) 1月18日(水)17:00～第一例会は、東陽町センタおよびハイブリッドとする。  
卓話者：須永 達夫 様(元三井金属鉱業(株)副社長)  
卓話・題「金のよもやま話」
- 6) 創立50周年記念例会準備：柿沼メンから概算予算案、プログラム等につき提案あり、別途準備委員会にてまとめて各メンバーに状況報告する。

(樋口 記)

## ◆11月26日、立教大学 YMCA OB会

### チャーター船によるクルーズ報告

11月26日(土)朝からの小雨が止んだ14～16時、立大YMCA 130周年の催事の一環として、OB会および関係者様ご一行をチャーター船でご案内しました。老若男女37名を集め大変ご尽力いただいた高谷メン、および乗船いただいた皆様に心底より感謝致します。

神田川-日本橋川-隅田川-朝潮運河-隅田川のコースですが、特に聖路加ガーデン(ろかじゃなくルカです！ルカ福音書の聖ルカ(St. Lukes))、朝潮運河沿いの聖路加月島教会-聖路加保育園、およびみずほ HD 開闢の地(みずほ銀行兜町支店)付近の3か所を徐行、念入りにガイドしました。立大と聖路加国際病院-聖路加国際大学が深いご縁で連携していること、また乗船客にみずほ関係者が少なからず含まれていることからご要請があったものです。が、聖路加月島教会-保育園は当方の企て。同じ聖路加でも皆様ご存じなかった由。都会では稀有な土の園庭を有し、どろんこ遊びをさせる保育園が印象的だったようです。当日子どもたちは外に出ていませんでしたが、日頃のフォトを拝借して示します。

特筆すべきは、木村主事から紹介いただいていた柳原さつきさんが駆け付けて下さり、お手伝い願ったことです。今後とも宜しくお願いします。クラブからは青木、柿沼、目黒の参加でした。

(目黒 記)



左：  
朝潮運河から  
聖路加保育園  
(高谷メンより)



右：  
土の園庭で  
どろんこ遊び  
(聖路加保育園  
HPより)



左：  
保育園から朝潮運河  
(東京都社会福祉協議会より)



布上さんの

ご自慢

ベストショット



【神田川/お茶の水溪谷、水道橋から下流側を望む】  
2015年5月撮影、「神田川船の会」小冊子の表紙を飾る



【日本橋の上に青空がのぞくことを夢見て】  
2022年8月、第25回東京 YMCA 会員芸術祭出展作品



【隅田川/吾妻橋、首都高6号線のむこうに左から、  
墨田区役所、アサヒホールディングス本社、  
炎のオブジェ、東京スカイツリー、吾妻橋ライフタワー】



【隅田川を上り、東京スカイツリーと手前の清洲橋を望む】  
2022年8月、第25回東京 YMCA 会員芸術祭出展作品



【隅田川/永代橋、中央大橋、大川端リバーシティ21】

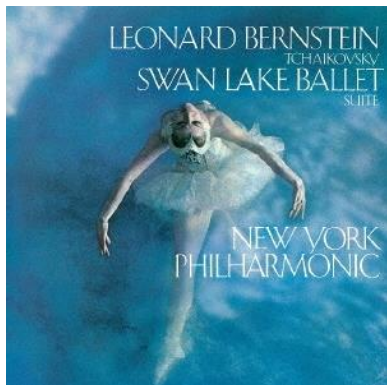


【神田川/正面、丸の内線、聖橋、  
左手、JR 御茶ノ水駅、右手、湯島聖堂】





クリスマスイヴの「くるみ割り人形」



ピョートル・チャイコフスキー作曲(1840~1893)

バレエ「くるみ割り人形」組曲 作品 71a(1892)

指揮:レナード・バーンスタイン(1918-1990)

ニューヨーク・フィルハーモニー管弦楽団(1960年録音)

クリスマスシーズンは、バレエ「くるみ割り人形」の公演が多く、女兒たちはお母さんや友達と観劇に出かけます。

・・・主人公クララ(7歳半)はクリスマスイヴのパーティーでおじさんからくるみ割り人形をプレゼントされます。イヴの真夜中になると彼女の体は小さくなり、そこにネズミの大群が出てきて、人形と戦いが始まります。クララは人形に加勢して一緒に戦い勝利します。人形はお礼にと彼女をお菓子の国に招待します。大歓迎をうけ、様々なお菓子やお茶などの踊りを見物し、・・・夢から醒めます。何ともメルヘン。

バレエ音楽から8曲が演奏会用組曲に抜粋されました。その中で、当時欧州で流行ったいろいろなお菓子や飲み物が登場します。その中から特徴ある曲を紹介します。

第3曲「**金平糖の踊り**」金平糖は「ドラジェ」といい、アーモンドをカラフルな砂糖ペーストでコーティングしたものです。チェレスタを初めてオケにとり入れるため、ライバル R.コルサコフに内緒に作曲されました。

第4曲「**ロシアの踊り**」ウクライナの民族舞踊、「トレパック」は大麦糖と呼ばれる飴の棒(仏最古の菓子)。

第5曲「**アラビアの踊り**」コーヒ、実はジョージアの子守歌。

第6曲「**中国の踊り**」軽快な中国茶の踊り。CMで有名。

第7曲「**あし笛の踊り**」仏ノルマンディーのルーアンの伝統菓子「ミルリトン」と同音異義語「あし笛」をかけ3本のフルート合奏に合せ3人の農婦が踊ります。

第8曲さいごはおなじみ「**花のワルツ**」で締まります。

**推奨 CD** はバーンスタイン面目躍如のレコード！ でもこのテンポではとても踊りにくいのだそうです。納められたCDジャケットは「白鳥の湖」です。あしからず(樋口 記)



1. 10月28日、「**ウクライナ緊急支援チャリティーコンサート**」第2弾が日本基督教団霊南坂教会で開催され、約90名が来場しました。飯靖子氏(公益財団法人東京YMCA理事)と方波見愛氏によるオルガンとピアノの演奏の他、東京YMCAの支援により実施されている、ウクライナYMCA主催プログラムの報告がなされました。コンサート終演後にウクライナ支援の募金を呼びかけたところ、163,601円が寄せられました。

2. 11月20日、会員部主催の「**ソシアス 2022**」がオンラインで開催され、会員、職員、学生他51名が参加しました。川平朝清氏(元NHKアナウンサー・昭和女子大学名誉教授)より「沖縄復帰50年と平和について—ヤングマン&ヤングウーマンに期待すること—」と題して講演をいただき好評でした。講演後は8グループに分かれて、講演の感想や意見を分かち合う時間を持ちました。

3. 今後の主な行事日程

① 「東陽町クリスマスオープンハウス」  
12月11日 会場:東陽町センター

② 「ウクライナYMCA支援活動報告会」  
12月14日 オンライン

③ ウクライナYMCAによる、現地活動報告  
(日本語通訳あり)

④ 「第17回子育て講演会」  
1月28日 オンライン

- 1) 講師:大豆生田 啓友(おおまめうだ・ひろとも)氏  
(玉川大学教育学部教授)
- 2) テーマ:「いまどきの子育てで大切なこと~幸せ子育てのコツ~」

(主事 木村 記)

【12月11日クリスマス・オープンハウスにて】

